

# Istanbul Weekly vol.2-no.4

## イスタンブールウィークリー

発行：在イスタンブール日本国総領事館 発行日：2013年2月1日（金）

### — 今週のポイント —

1. 政治：閣僚4名、突然の交代。  
【参考論調】エルドアン首相の新大統領制へのロードマップ。
2. 軍事：パトリオット一部運用開始。  
政府も困窮か、多くの軍人が逮捕状態。
3. 経済：イスタンブール第三空港：入札日は5月3日に。  
トルコ全人口：7562万7000人(2012年)。
4. 治安：軍当局、2012年中に国内外でPKK戦闘員1,588名を殺害・無力化。  
PKKに関する調査結果公表。
5. 社会：IETT（イスタンブール交通総局）の忘れ物預かり所はまるでお店。  
ガス漏れにより、母子4名死亡。

#### 1. 政治

##### ●PKKを巡る動き関連

(1) PKK 欧州組織幹部の一人であるズベイル・アイダル氏の発言

イムラル島における昨今のBDP議員とオジャランの面会は重要であるが、BDPはアンカラで政治を見ているので、オジャランの全質問にBDP議員が回答出来るわけではない。例えば、カンディルのPKK幹部が何を考え何を発言しているのかといった質問が浮かぶ。そのため、政府がBDP議員による（オジャランとの）面会に加えて、学者や新聞記者がイムラル島を訪問可能とすべきである。（1月28日付H紙21面）

(2) オジャラン、憲法裁判所に申し立て

PKK元首領オジャランは、長年準備してきた『クルド人のマニフェスト』と題する書籍の執筆許可を得られないのはトルコ国民個人としての権利が侵害されているとして、憲法裁判所に申し立てを行い、同裁判所は不足文書を準備するための期間を与えた。（1月29日付H紙22面）

(3) PKK 和平プロセスの工程表

MIT長官は近く、PKK武力放棄のプロセスを継続させるために北イラクのエルビルを訪問する見込み。また、近くオジャラン（イムラル島で服役中）の呼びかけにより、2月後半にはPKKの停戦決定が行われ、その結果、トルコ東部のタウンジェリ、ヴァン、スィールトのPKK60名が武器を放棄し、北イラクに退去するとされる。（1月30日付YS紙インターネット版）

(4) PKKメンバー100人、武力放棄へ

政府が進める「和平プロセス」では、PKKメンバー100人がまず武力放棄し、今春、トルコから退却するとH紙が報じた。それによるとこのプロセスには、MITと欧州PKK組織幹部のサブリ・オクを含むPKK幹部らが含まれている。

PKKは、オジャランの正式な呼び掛けの後、2月に停戦を宣言。PKKの武力放棄のプロセスには、NGO代表者らが監視者として同行予定。（1月30日付HDN紙5面）

(5) BDP、党内で意見分かれる

イムラル島のオジャランとの二回目となる面会に関して、その時期と面会者に関してBDP党内で議論がなされている。デミルタシュBDP党首は、「アフメット・トゥルク議員（無所属）が行かないのであれば、我々も行かない」とする。クシャナックBDP共同党首は、「イムラルに関するニュースの90%は全て憶測に基づいている。政府はこれにより何を期待しているのか。あたかも交渉は終わり結果が多少出たかのように、政府に近い関係者が常に情報を流しているかのようだ」と述べた。（1月31日付HT紙18面）

##### ●閣僚4名、突然の交代

(1) 24日、エルドアン首相は「ミニ」内閣改造を行い、現閣僚4名を交代させ、新大臣を任命した。同首相は、同日16時に前大臣4名に電話をかけ、「各位の仕事振りに感謝する。これからも引き続き党のためにともに働こう」と話したという。これにより、11年続く与党政権の中で続投している閣僚は、ベシル・アタライ副首相、アリ・ババジャン副首相、ビナリ・ユルドゥルム・運輸大臣となる。

前	新
シャーヒン内務大臣	ギュレル内務大臣
アクダー保健大臣	ムエZZインオール保健大臣
ディンチェル教育大臣	アヴジュ国民教育大臣
ギュナイ文化観光大臣	チェリック文化観光大臣

(2) ギュナイ前文化観光大臣の退任は驚きではなかった。ギュナイ大臣は文化政策を巡りしばしばエルドアン首相と対立。同首相のカルス（トルコ東部）にある彫刻を「醜い」と発言したこと、国立劇場の民営化、チャムルジャ（イスタンブールのアジア側の眺望の良い丘）へのモスク建設

等に関し、異なる意見を述べていた。

(3) シャーヒン前内務大臣退任の噂は、ここ 4 カ月間、同大臣がエルドアン首相と面会できないと述べていたことから、しばしば話題となっていた。

(4) 内閣で最長だったアクダー保健大臣は、所掌する法案に対する反対の動きを鎮めることができず、批判されていた。また、エルドアン首相と同大臣の配偶者の手術が、この法案により退任した教授により執刀されたことも注目を受けた他、特に病院総長任命についても話題となっていた。(1月25日付H紙24面)

(5) 【参考論調】新内務大臣に注目

閣僚4名が交代したが、最も重要なのは内務大臣にムアンメル・ギュレル氏が任命されたこと。ギュレル新内相はイスタンブール前県知事であったとして知られているが、最近では公共秩序安全庁長官を務めた。その際は、エルドアン首相に加えてアタライ副首相も旧知であったことから、ギュレル氏が長官に押された経緯がある。大臣変更により、(和平) プロセスが必要とする政府内での「調和」が確保されたことになる。(1月25日付H紙ウイターネット版)

【注】ムアンメル・ギュレル氏：1949年マルディン（トルコ東部）生まれ。アンカラ大学法学部卒。カイセリ、ガズイアンテップ、サムスの県知事を務めた後、2003～2010年までイスタンブール県知事。その後、公共秩序安全庁の初代長官に任命された。

#### ●トルコ外相と北イラク・クルド地域政府大統領の対話

(1) ダーヴトオール外相とバルザーニー北イラク・クルド地域政府大統領は、マリーキー・イラク大統領による政策に共に反発して、「イラクは分裂してはならない。さもなくば、イラクの将来のと地域のためにも、大きなリスクを呼ぶ原因となる」との見解で一致。

(2) ダーヴトオール外相はまた、PKKの関連組織である民主主義連合党（PYD）は体制と距離を置かないといけない。トルコにおいてテロ組織の武力放棄がテーマとなると、これは他国にも影響を与える。シリアのクルド人グループは、シリア反体制派と関係を発展させるべきだ」と話した。(1月25日付H紙16面)

#### ●最大野党 CHP の関連ニュース

(1) CHP 議員、6時間だけの辞職  
25日昼、サリフ・フラット CHP 国会議員（トルコ東部アディヤマン選出）は党に辞職願を提出したが、6時間後に不受理となった。同議員の辞職理由は、母語による法廷弁護権の法案審議の際に、アイマン・ギュレル CHP 国会議員が「トルコ人とクルド人は平等に扱うことはできない」と発言したことをファシズムと受け止めたことによる。(1月25日付H紙24面)

(2) アイマン・ギュレル議員は、自分が「トルコ人とクルド人は平等に扱うことはできない」と発言したのは、「トルコ民族とトルコ国民性について弁護したことで、自分を人種差別主義者と批判する人物や組織には謝罪を求める」とした。(1月29日付H紙24面)

(3) マルディン県 CHP 町長、党から離脱  
ユルマズ・アルトゥンダー・マルディン県オメルリ町長は、アイマン・ギュレル議員の発言問題を受けて、「まるで異なる『民族主義者と変革主義者』が党を支配しようとしているかのような発言を聞いて、国民は悲しく思っている。この地域で唯一 CHP から選出されている町長を党から離脱させた連中を許さない」と発言。(1月29日付HT紙17面)

(4) CHP 党首、ギュレル議員を擁護

クルチダールオール CHP 党首は、人種差別主義的発言をしたと批判されているギュレル議員を、これはメディア側が発言を歪めて報道したとして擁護し、「どのように発言が利用されるのか、ゆめゆめ注意しなければならない。エルドアン首相なら何でも好きに話せようが、これは彼の自由になるメディアがあるからだ」と発言。(1月30日付H紙20面)

(5) CHP 系自治体に対する法的圧力が急増  
CHP 選出の市長らは長い間、政府当局による法的圧力に不満を抱いている。2012年12月12日、イスタンブール各市の CHP 選出市長らや同党支部長達が集まって記者会見を行い、AKP が CHP に対して「検察圧力」を用いていじめの役割を演じているとした。CHP 選出の自治体に対して最初に捜査が行われたのは 2008年3月で、エディルネ市長を含む9人が入札の不正汚職と組織的犯罪の罪により逮捕されたが、同市長を含む8名は同年8月に釈放され、2012年4月に同市長は最終的に無罪放免となった。2011年には、CHP 選出のイズミル市長が、市役所運営にマフィアを集めたとして警察に何度も召喚され、同年5月以降、同市長を含む容疑者130名が裁判にかけられている。(1月31日付HDN紙5面)

#### ●大エスキシェヒル市職員 23 名、汚職事件で逮捕

大エスキシェヒル市において 2006 年に行われた「都市再生計画」プロジェクトの入札に関して、2年継続された捜査の結果、28日朝に家宅捜査が行われ、同市職員23名が逮捕された。内5名は尋問の後、釈放された。(1月29日付HT紙15面)

#### ●母語による法廷弁護権、法案通過

国会審議の際に激しい応酬にあいながらも、母語による法廷弁護権法案は国会審議を通過。これにより法廷での弁護の際に、自分をより説明しやすい言語（母語）を使用することが可能となる。(1月25日付H紙25面)

#### ●大統領、首相への暗殺未遂

CHP 国会議員の質問に応じて、シャーヒン内務大臣は、ギュレル大統領とエルドアン首相に対する暗殺未遂に関連して7人が逮捕されたと回答。(1月25日付HT紙17面)

#### ●イラン、トルコの核会合主催権利を否定

イラン国会国内安全保障外交委員会副委員長は、トルコがイランと5+1グループ核会合を主催する権利はないとし、トルコがシリア問題についてイランと同じ見方ではないとした。また、同委員長は同会合のエジプト開催にも反対した。(1月28日付HT紙17面)

#### ●イスタンブール、D8 会議を来月開催

「開発途上8カ国」(D8)による水問題関連会議が2月21～23日、イスタンブールで開催され、国際的水問題や水資源の有効利用計画が話し合われる予定。

【注：D8】D8は1997年に、当時のネジュメッティン・エルバカン・トルコ首相の主導により設立された。トルコ、イラン、エジプト、ナイジェリア、パキスタン、バングラデシュ、マレーシア、インドネシアの8カ国から構成されるグループ。(1月29日付HDN紙4面)

#### ●エルドアン首相、ドーハでギリシャ首相と会談

(1) ドーハを訪問中のエルドアン首相は、投資誘致のために同地を訪問であったサマラス・ギリシャ首相と40分間にわたる首脳会談を行い、エルドアン首相は、ギリシャの西トラキア地方の少数派トルコ人に対する礼拝の自由、ワクフ（宗教寄進財団）設立、不動産購入等について一定の提案を行った。

(2) 同会談を受けて、3月5日にアンカラにて両国高級協議会が開催される予定。(1月30日付HT紙16面)

#### ●エルドアン首相の上海協力機構加盟発言

(1) 【参考論調】エルドアン首相の発言の見方

(i) エルドアン首相が、中国とロシアを向いた上海協力機構加盟に言及したことで、政界や政治研究者らの間で波紋を呼んでいる。この発言に対して、二つの見方がある。(i) エルドアン首相個人の見方が反映されているとするものと、(ii) エルドアンは対EU交渉上優位に立とうとするための戦略的な発言とするもの。ラディカル紙のジェンギズ・ジャンダル氏は、上記(i)の見方をしており、同首相の発言を重要視し、深刻に受け止める必要があるとしているが、これに同意。

(ii) 例えば1月19日のエルドアン首相は、「西側は強大なトルコを望んでいない。トルコが強大になればなるほど、西側は途方にくれる。10年前にトルコの国家収入は2300億ドルだったが、今は7720億ドルと10年間で3倍となり、トルコの輸出額が360億ドルから1520億ドルとなった今、西側はこうしたトルコを求めているのか。」と発言。

(iii) 実は、エルドアン首相のこうした「西側は強大なトルコを望まない」という見方は、同首相が若い頃に「国民の視座」運動で共に過ごしたネジュメッティン・エルバカン元首相の思想の影響の跡が見られる。(1月30日付Sedat Ergin氏、H紙18面)

(2) 【参考論調】トルコの「戦略的深さ」

上海協力機構のほとんどの加盟国はトルコの経済パートナーであり、上海協力機構は確かにトルコが遠くに感じるわけではない集まりではある。トルコがEUと手切れとなるなら、ダメージを蒙るのはトルコ自身の「戦略的深さ」である。この点、上海協力機構への加盟は魅力的ではない、トルコが直面するのは経済的損失だけではない。トルコは、ロシア、中国、その他の権威主義的な加盟国と同一視され、広く受け止められてきている「中東・北アフリカのイスラム国家のモデル」というソフトパワーを失ってしまうからだ。トルコはEU加盟国になるべきであって、その上で、上海協力機構にも一定の近い距離を保たねばならない。(1月30日付Fehmi Koru氏、HDN紙7面)

【注：上海協力機構】加盟国はロシア、中国、カザフスタン、キルギス、タジキスタン、ウズベキスタンの6カ国。オブザーバー国はアフガニスタン、インド、イラン、モンゴル、パキスタン。トルコは対話パートナーのステータス。

#### ●【参考論調】トルコ版ウィキリークス

先週、「スパイ団告発事件」がイズミル高等裁判所で始まり、トルコ版ウィキリークスのスキャンダルを巡り、トルコ外務省外交官らが秘密文書等をスパイの運営ネットワークに提供したという意外な展開ともに明らかになった。ダーヴトオール外相は、ウィキリークス事件の際に、漏洩されたトルコ外交文書について、「これらは我々の外交政策に影響与えるものではなく、深刻に受け止めない」と述べていたが、他国がどう受け止めるのか。検察庁は、外交官らによって漏洩された文書の取り扱いを決定する上でやっている要請に応じていないとした。このスパイ団活動の結果、トルコ外交政策がどの程度の打撃を受けたのか、全体像が見えない。いずれにせよ、このスキャンダルによって、外務省情報部門の能力に深刻な問いが投げかけられた。(1月30日付Abdullah Bozkurt氏、TZ紙3面)

#### ●トルコ、「報道の自由」指標で154位

国境なきジャーナリスト団による報告書によると、トルコは報道の自由に関して、179カ国中154位で、2011年(144位)から6位下がった形。トルコは特にクルド問題で当局批判を行ったジャーナリストが拘留されており、拘留ジャーナリスト者数は最多国。報告書の上位国はフィンランド、ノルウェー、オランダ。下位国はエリトリア、トルクメニスタン、北朝鮮。(1月31日付TZ紙5面)

#### ●【参考論調】エルドアン首相の「新大統領制ロードマップ」

30日に開催されたAKP党会合におけるエルドアン首相の発言からすれば、新大統領制に関して国民投票に問うのは明らか。エルドアン首相の発言によると、新大統領制へのロードマップは以下のとおり。

(i) 憲法和解委員会は、新憲法起草作業を3月末までに行う。3月末までに同草案の結論がでなければ、AKPは自前の憲法草案を国会へ持ち込む。

(ii) 新大統領制を国民投票にかけるには、国会で議員330名による賛成が必要。現在AKP議員は326人、そのうちチチェッキ国会議長は投票出来ないため、AKPの持ち票は325。よって、AKPは更に5名を必要とする。

(iii) CHPとMHPは新大統領制に反対のため見込みはない。浮かび上がるのはBDPで、特に現在進行中のオジャランとの面会やクルド問題に対する政府の歩み次第では、BDPからの支援も想定可能。

(iv) 以上が実現すれば、国民投票に付されることになる。エルドアン首相は、国民投票に持ち込めれば、新大統領制は国民投票で通過すると確信している。

(v) 場合によっては、新大統領制の国民投票と総選挙の同日選挙もあり得る。

#### 【政府要人の訪問日程】

#### ●エルドアン首相のカタール(ドーハ)訪問:1月29日～30日

この訪問では、主に、両国間の政治的対話の強化、経済、貿易、エネルギー、文化間協力、シリア情勢、中東和平問題、北アフリカ情勢に関する話し合いが予定。

#### 【シリア情勢関連】

(1) トルコへのシリア人避難民数:16万2329名(1月25日現在)(トルコ首相府緊急災害対応総局(AFAD)のウェブサイト)

(2) メドヴェージェフ露首相、アサド体制に言及  
メドヴェージェフ・ロシア首相がCNNテレビに語ったところによると、シリア紛争は内政問題であり、政府と反体制派の間で対話による解決が必要であり、アサド大統領が何らの外部の力により政権から引きずり下ろされることのないよう、また改革を行うように何度も個人的に電話したが、アサド大統領はその準備が出来ていないと述べた。(1月28日付HT紙17面)

(3) アサド大統領のトルコ関連発言  
アサド大統領が、レバノン紙「エル・アクバル」に「トルコ国境が封鎖されていたならば、武器密輸や避難民流入も起こらず、すべては2週間で終わっていたと述べた。(1月29日付T紙3面、H紙27面)

(4) パリでシリア・フレンズ会合開催  
シリア国民連合(SOC)の会議がパリで開催され、50カ国が出席。SOC副議長は、シリアは資金不足であって最低でも5億ドルが必要であるとつつ、西側諸国が提供を拒否す

る武器供与支援も要請した。(1月29日付T紙3面)

(5)【参考論調】シリアの聖戦(ジハード)主義者とトルコにおける標的

近い将来、西側諸国とトルコは、シリア問題に絡み、深刻なジハード問題に直面せざるをえないだろう。なぜなら、

(i)トルコ・シリア間、シリア・レバノン間、シリア・ヨルダン間国境は管理されておらず、武器や武装勢力は簡単に行き来が可能であり、(ii)シリア当局の弱体化、(iii)聖戦主義者は地元出身者が多いため、ネットワーク構築が容易に続けられ、トルコ人の協力を得ることも可能となる、(iv)トルコには聖戦主義者がもつめるような西側諸国のターゲットが沢山ある(2003年にはHSBC銀行、シナゴグ2カ所、英国総領事館がテロ攻撃の標的となった)、(v)トルコ政府は、アサド大統領に対する憎しみのため、シリア国内の過激反体制派を大目に見ている。

ここで問うべきは、「政府、企業、その他の関係者は、アルジェリアの事件から真剣に学んだのか。あたかも何事もなかったかのように振る舞い、同じような危機を待つだけのなのか。」である。(1月24日付Nihat Ali Özcan氏、HDN紙4面)

### 【オリンピック/スポーツ関連】

#### ●トルコ、ダボス会議で2020年オリンピック誘致活動

(1)バシチュ中央銀行総裁は、ダボス会議において、各国が経済危機や中東地域の政治的な動向について議論する中、世論には大して反映されなかったのだが、トルコはオリンピック誘致のためのロビー活動を行い、トルコは将来を見据えていることを示した、とした。(1月28日付H紙12面)

#### (2)【参考論調】オリンピックと万博

(i)ハサン・アラット・イスタンブール2020年オリンピック準備委員会会長とは、ダボス会議の会場で何度も出会ったほど、イスタンブールのために一生懸命動き回っている。ロビー活動は大規模に行われた。

(ii)ロシアのエカテリーナブルクは、2020年万博の開催候補地であり、またイズミルのライバルでもある。ダボス会議では、メドヴェージェフ露首相の傍らにはエカテリーナブルク県知事もいた。ロシア政府にとって万博2020が優先事項であることが強調され、ロシアでは2014年にソチ冬季五輪、2018年FIFAサッカー世界選手権を開催することになっている。エカテリーナブルクで万博2020開催となれば、グローバルにスポーツ、文化の足跡を残すことになる。エカテリーナブルクのダボス会議における素晴らしいロビー活動を見ていると、イズミルは一体なぜここに姿がないのかとの自問せざるを得ない。座してはロビー活動など出来ない。残念である。(1月25日付H紙11面)

## 2. 軍事

### ●パトリオット配備関連

(1)23日、NATO高官は、「パトリオットの配備により、3,500万人のトルコ国民が守られる」と述べた。(1月25日付HD紙3面)

(2)シリアが保有するスカッドミサイルは、化学兵器搭載が可能で、射程500km。一方パトリオットミサイルは、150kmのレーダー感知範囲で、対弾道ミサイルの射程は15km~20kmであり、シリア領内を爆撃することは不可能。また、高高度で弾道ミサイルを迎撃するため、たとえ化学兵器が使用されていたとしても、爆破により化学兵器のほ

とんどは焼失することに加え、空中に拡散してしまうだろう。(1月28日付HD紙3面)

(3)27日、ユルマズ国防大臣は、コンヤにおいて、「トルコに対して攻撃がなければ、パトリオットミサイルは使用されない」と述べた。

【参考：パトリオットの配備場所(NATO発表)】

ドイツ保有パトリオット：カフラマンマラシュ(シリア国境から約100km)

米国保有パトリオット：ガーズィーアンテップ(シリア国境から約50km)

オランダ保有パトリオット：アダナ(シリア国境から約100km)



(4)29日、カフラマンマラシュにおいて、ドイツ保有のパトリオットミサイルの配備が完了し運用開始。(1月29日付AA)

(5)30日、米国のパトリオットミサイル資材がイスケンデル港に到着。ガーズィーアンテップにおいて、2月初旬運用開始予定。(1月30日付AA)

### ●軍部へのスパイ事件

(1)イズミルの裁判所でスパイ容疑で起訴された357名(内55名が現役軍人)の内、19名は女性。これら女性達は軍の幹部宅へ娼婦として送られ、寝室にカメラを仕掛け、脅しのための材料を撮影。また、スパイ実行犯らは、軍の情報やアルンチ副首相やババジャン副首相を始めとする政治家や軍の個人情報収集した「パンドラ」や「ブラックボックス」と呼ばれるデータベースを作成していた。(1月24日付HD紙1面)

(2)当該裁判で係争中の軍関係者3名が一時釈放。(1月30日付H紙18面)

(3)当該裁判の過程で、エルドアン首相の身辺警護班長のケメル・ジリット氏の名前が調査対象の候補としてリストアップされていたことが判明。(1月24日付H紙25面)

### ●政府も困窮、多くの軍人が逮捕状態

24日、ギョル大統領、エルドアン首相、オゼル参謀総長が会談。オゼル参謀総長は、軍人の長期間勾留に関する懸念を表明、海軍司令部最高幹部30名のうち、16名が辞任、逮捕、裁判中という状態。エルドアン首相も、多くの軍人が長期間拘留中であることに懸念を表明し、新法立案を示唆。また、26日、同首相はテレビインタビューに応じ、「400名の元軍人、現役軍人が拘留中である。この状態でテロとの戦いができようか。証拠が明白であれば、法廷は判断しなければならない。」と述べた。(1月28日付HD紙4面)

【参考論調：28日付HD紙3面 ムラット・イエトキン氏】海軍トップが交代する今年8月が迫るにつれ、海軍は問題

を少しづつ明らかにしている。ビルゲル提督の後任と目されるギュネル司令官は、提督7名、海軍少将4名、海将2名等とともに、長期間にわたる軍幹部の拘束に抗議して2012年12月に辞職していた。

2012年9月、海軍幹部数名に対し、政府転覆計画を企てたとする「バルヨズ（大鉄槌）」事件で重い禁固刑が下された。同軍幹部の一部は、政府転覆計画を企図したとされる「エルゲネコン」事件でも2008年から逮捕されていた。オゼル参謀総長が、大統領・首相に海軍や他の軍の懸念を伝えた後、エルドアン首相は、証拠があるのであれば法廷は可能な限り早く彼らを罰しなければならないと述べた。2006年の対テロ・刑事訴訟法の改正により、検察官は柔軟性を得たことから長期間の勾留期間が増加している。

#### ●トルコ海峡通航船数の発表

運輸省によると、2012年にボスポラス海峡とチャナッカレ海峡を通過した船舶隻数は以下のとおり。

- ・ボスポラス海峡 4万8,000隻以上（内タンカー-9,027隻）
- ・チャナッカレ海峡 4万4,000隻以上（内タンカー-8,998隻）

昨年と比較し、合計で約2,000隻減少。世界経済の低調とパイプラインの影響と見られる。（1月24日付HD紙10面）

#### 【参考：トルコ海峡】

「チャナッカレ（ダーダネルス）海峡・マルマラ海・ボスポラス海峡」を総称してトルコ海峡と呼ぶ。1936年スイスのモントルーで調印されたモントルー条約により通航制度が定められている。条約上通航にかかる費用の定めはないが、現在の運用は、通航に際し、航路標識維持管理費と緊急時救助費を沿岸安全総局に支払う制度（船舶の総トン数により金額が変動）となっており、例えば3,000トンの商船がエーゲ海から黒海へ往復した場合、約3,000米ドルを支払う。

#### ●無人偵察機テスト終了

24日、トルコ航空工業（TUSAS）は、公式ウェブサイトにおいて、トルコ製無人偵察機 ANKA「不死」が18時間の連続飛行テストを終了したと発表。（1月25日付HD紙6面）

#### ●トルコからイエメンへの武器密輸

18日、イエメン当局は、トルコから家事用品として申請されていた船荷コンテナからトルコ製 T14 自動小銃 3,780丁が発見されたと公表。同船荷は、昨年11月16日にトルコからイエメンのアデンに到着していた。（1月25日付AFP）

#### ●海軍大将の辞職受理、同ポストに中將就任

軍当局は、艦隊司令官のヌスレット・ギュネル海軍大将の辞職届けを正式に受理した後、一週間経ってこの事実を発表。後任は北部海域司令官のビュレント・ボスタノール海軍中將。同ポストに中將級が就任するのは初。（1月29日付H紙25面）

#### ●元海軍大将の弁護士事務所において、パソコンのハードディスクが窃取

イスミル・ハック・カラダユ元海軍大将の弁護士であるエロル・アラス氏の事務所へ何者かが侵入し、パソコンのハードディスクを窃取するとともに、2月28日事件の訴訟資料を書き換えた事実が判明。（1月29日付H紙25面）

#### ●軍の透明性、低レベル

世界82ヶ国の軍事部門の透明性（武器取引、予算及び汚職）調査において、トルコは7グループ中上から5番目に

位置。最も透明性の高いグループにある国は、オーストリアとドイツ。日本は3番目のグループに位置。最低グループに位置する国は、アルジェリア、アンゴラ、カメルーン、エジプト、シリア、イエメン等。（1月29日付HD紙2面）

#### ●元参謀総長、エルゲネコン裁判等で身柄拘束中の軍人に関し、犯罪と無関係と発言

ヒルミ・オズキョク元参謀総長は、エルゲネコン裁判等で身柄を拘束されている軍関係者中、特に若手の軍関係者は事件とは無関係であると発言（1月30日付H紙25面）

### 3. 経済

#### ●イスタンブール第三空港

(1) ビナリ・ユルドウルム運輸大臣は、イスタンブール第三空港の入れは5月3日に行われ、遅くとも2016年末には第一ターミナルは開業する予定と述べた。同空港建設により年間8万人、空港開業後は年間12万人の雇用創出に、また、2012年の空港業分野従事者は16万人なる見込み。

(2) 第三空港が完成した暁には、年間乗客数1億5000万人で世界第一位となる見込み。（1月24日付HT紙9面）

(3) オルハン・ビルダル国家空港管理総局（DHMI）局長は、第三空港が開業すると、第三空港では主に定期便の運輸となり、アタテュルク国際空港は主にチャーター機、カーゴ機、訓練機等用に使われる予定とした。（1月27日付TZ紙インターネット版）

また、アタテュルク国際空港を広大な敷地を有しており、世界中でも同様の規模の航空展示場の例があるとし、運輸省はアタテュルク国際空港が2016年末に会議場になるという噂を否定している。（1月28日付TZ紙7面）

Rank	Country	City	# of passengers
	(2011)		(million people)
	Turkey	Istanbul -3	150
1	USA	Atlanta	92
2	China	Beijing	77
3	UK	London	69
4	USA	Chicago	66
5	Japan	Tokyo	62
6	USA	Los Angeles	61
7	France	Paris	61
8	USA	Dallas	57
9	Germany	Frankfurt	56
10	China	Hong Kong	53
11	USA	Denver	52
12	UAE	Dubai	51
13	Indonesia	Jakarta	50
14	Netherlands	Amsterdam	49
15	Spain	Madrid	49
16	Singapore	Bangkok	48
17	USA	New York	47
18	Singapore	Singapore	46
19	China	Guangzhou	45
20	USA	Las Vegas	41
21	China	Shanghai	41
22	USA	San Francisco	41
23	USA	Phoenix	40
24	USA	Houston	40
25	USA	Charlotte	39
26	USA	Miami	38
27	Germany	Munich	37
28	Malaysia	Kuala Lumpur	37
29	Italy	Rome	37
30	Turkey	Atatürk Airport	37

### ●外国人所有の不動産

トルコ不動産顧問連盟のエルジャン副会長によると、トルコでは 1124km の海岸線を有するムーラ県は、外国人の不動産購入の際に最も人気があり、経済危機の影響を受けた英国人が不動産を売却し、最近ではロシア人、ウズベク人、カザフ人が不動産を購入している。

トルコで不動産購入可能な国は以前 53 カ国だったが、現在は 129 カ国に（内、52 カ国は特別条件付）。マルマリスやフェティエのようなエーゲ海海岸沿いが英国人に人気が高く、フェティエ周辺では外国人所有の不動産は 8000 物件ある。また、同地域の不動産を購入する外国人の 9 割が英国人だったが、最近では売却する傾向。（1 月 24 日付 H 紙インターネット版）

### ●公務員住宅の売却開始

エルドアン首相が「売却する」と述べていた公務員住宅売却に関する第一歩として、まず TOKI（国民不動産総局）が契約に署名し、都心部にある公務員住宅から売却を開始。アンカラ中心部にある財務省の官舎から始まる。（1 月 25 日付 H 紙 12 面）

#### 【公務員住宅数】

全体数	23万6811戸
教育省	4万3785戸
国防省	4万1995戸
保健省	2万453戸
軍警察	1万9693戸
法務省	8600戸
食品農業畜産省	5477戸

### ●インターネット上映画無料ダウンロード禁止に

文化省著作権局と映画関係者（映画館運営会社、映画制作者）たちは、インターネット上での映画無料ダウンロードを禁止するために、今後 500 万ドル相当のソフトを導入し、無料ダウンロード者の IP アドレスを警察に通報することになる。これにより、4 月以降は無料ダウンロードは出来なくなる見込み。（1 月 25 日付 HT 紙 8 面）

### ●トルコへの訪問者数増加（2012 年）

(1) 2012 年のトルコへの訪問者数は、前年比 1.4% 増加した一方、世界の観光客数は 4% 増加。文化観光省によると、2012 年は観光客 3178 万人がトルコを訪問し（2010 年 2860 万人、2011 年 3140 万人）、観光客数の多い国としては第 6 位。

(2) 2012 年の年間観光客数の内、6.34% は一泊の滞在のみで、多くは別の目的地に行くための乗り継ぎ客。トルコへの観光客は、一番から順番にドイツ（502 万人）、ロシア（359 万人）、英国（245 万人）、ブルガリア（149 万人）、グルジア（140 万人）となっている。トルコは新たな設備やサービス改善、観光博とともに外国人観光客数の急増を迎えている。第 17 回東地中海観光旅行博は本日開始し、1 月 27 日まで開催予定。（1 月 24 日付 TZ 紙 7 面）

### ●トルコ全人口：7562 万 7000 人（2012 年）

トルコ統計局（TÜİK）による 2012 年のトルコの人口調査結果が公表された。（1 月 29 日付 M 紙 9 面）

#### 【トルコ人口の推移】

年	人口 (千人)	年間増加人数 (千人)	人口増加率 (%)
2008	71.517	931	13.1
2009	72.561	1.044	14.5
2010	73.722	1.161	15.9
2011	74.724	1.002	13.4
2012	75.627	903	12.0

#### 【最多人口上位 5 県】

順位	都市	人口 (百万人)
1	Istanbul	13.8
2	Ankara	4.9
3	İzmir	4.5
4	Bursa	2.7
5	Adana	2.1

### ●ムーディー、投資格付け上げず

28 日、ムーディーによる投資格上げの期待感が外れたことで、イスタンブール証券取引所（İMKB）の主要 100 銘柄は 5% 急落。ムーディーによると、未だ外部的な脆弱要因がリスク下にあり、格上げのためには経常収支赤字の改善が必要だとした。（1 月 29 日付 HDN 紙 10 面）

### ●トルコは電力

(1) トルコは、電力の半分以上をロシア、イラン、アゼルバイジャンから輸入した天然ガスから生産。投資家らは最近、国内外の石炭を用いた石炭電力発電所の建設を開始。石炭による電力発電所は天然ガスよりも安いコストに抑えることが可能。

(2) 27 日、ユルドゥズ・エネルギー大臣は、トルコのトラキア地方（ヨーロッパ側）のエルゲネ河川には 500 億ドル相当の石炭 5.1 億トンが埋蔵されており、数日の内に調査が行われると発表。また、エネルギー・天然資源省は褐炭 18 億トンが埋蔵されていることを発見したが、これは今後 30~40 年間に 5000MGW の出地熱発電所の燃料に十分に足る量。

(2) 同大臣はまた、トルコは天然ガス供給先を増やす必要があることから、2016 年までに液化天然ガス（LNG）600 万 m<sup>3</sup> を米国から購入予定と発表。これが開始されれば、米国は液化天然ガスの新しい供給先となる。他方、2020 年までに、トルコはイラクから新しい LNG 施設とパイプラインを建設予定。（1 月 29 日付 HDN 紙 10 面）

### ●省エネ・クーラー、生産段階的实施へ

エルギン科学産業技術大臣は、2016 年までに段階的に消費電力がより少ない省エネ・クーラーの生産を義務付ける方向で、これによりトルコにおけるクーラー消費電力が 25% 減少する見込みであると発言。（1 月 30 日付 H 紙 12 面）

### ●モスクも再生可能エネルギー仕様

ブルサ県のニルフェル商業センターモスクは、既に建設が開始され 2015 年に完成予定であるが、トルコで最初の再生可能エネルギーの太陽光と風力を用いたモスクとなる

見込み。İRES エネルギー社アテシュ・ウーレル社長は、これにより同モスクでは 120kW/日の電力が生産され、モスクに必要な電力は 50kW であるため、残余電力は政府へ販売が可能となり、全てのモスクは（メッカの方向を示す）キブラに向けて建っており、これは南を意味し、つまりは太陽を意味する、と話した。専門家によると、トルコにあるモスク約 8 万軒の内、半数以上が太陽光発電を行うことで 400MW もの電力に達するとし、2013 年に需要見込みの 600MW に近い数字となる。（1 月 30 日付 H 紙 11 面）



#### ●観光収入 234 億ドル（2012 年）

トルコの年間観光収入が発表され、2012 年は年間 234 億ドル（2011 年比 1.8%増）。収入の内、77.9%は外国観光客、22.1%は海外居住のトルコ人による。（1 月 31 日付 M 紙 11 面）

#### 【観光客最多国上位】

国名	観光客数
Germany	5.028.745
Russia	3.599.925
UK	2.456.519
Bulgaria	1.492.073
Georgia	1.404.882
Netherlands	1.273.593
Iran	1.186.343
France	1.032.565
USA	771.837
Syria	730.039

#### ●ドバイ、トルコ製の金購入を拒否し始める

トルコとイラン間で行われている天然ガスと金の交換取引に関して、ドバイの多くの銀行や市場の金取引業者がリスクを避けようと、トルコ製の金の購入を拒否し始めている。米国政府関係者によると、トルコとイランの取引は、西側諸国の制裁により国際的金融システムが凍結中しているイランにとって経済的な生命線。トルコは、イランの天然ガス最大の輸出先であり、イランのクーリエ達は、トルコによる石油とガス支払い代を活用して仕入れた何百万ドル相当の金を手荷物でドバイに持ち込み、ドバイで外

貨に交換してイランに持ち込んでいた。（1 月 31 日付 HDN 紙 10 面）

#### 4. 治安

##### ●治安当局による対 PKK 作戦等

軍当局は、2012 年中に国内外で PKK 戦闘員 1,588 名を殺害または降伏させたと発表。（1 月 27 日付インタープレス）

##### ●警察車両、バトマン県で爆弾攻撃さる

バトマン県において、警察車両が走行中、路肩に設置された爆弾が爆発したことにより、車両の窓ガラスが破損したが負傷者はなかった。（1 月 24 日付 AA）

##### ●エディルネ県で密入国者の身柄を拘束

(1) 軍警察は、密入国者 41 名（国籍はパレスチナ、シリア、ミャンマー、アフガニスタン、グルジア及びエリトリア）の身柄を拘束。（1 月 24 日付 AA）

(2) 軍警察は、密入国者 39 名（国籍はシリア、ミャンマー、アフガニスタン、アルジェリア、ナイジェリア、エリトリア、スーダン及びウガンダ）の身柄を拘束。（1 月 29 日付 AA）

##### ●国会が盗聴に関する調査委員会を設置

国会は、盗聴の実態を調査する委員会の設置を決定。同委員会は、盗聴機器の種類、盗聴の動機及びプライバシー問題について調査予定。（1 月 23 日付 TZ 紙インターネット版）

##### ●薬物使用容疑で著名芸能人の身柄が拘束

25 日、イスタンブール県警は、薬物使用容疑で 38 名の身柄を拘束。その中に、俳優のジェマル・ヒュナル、モデルのチャータイ・ウルソイ、歌手のジェンク・エレンの芸能人が含まれていた。（1 月 26 日付インタープレス）

##### ●現代弁護士協会員がチャラヤン・イスタンブール地方裁判所前で抗議活動

治安当局による革命人民解放党/戦線（DHKP/C）に対する一連の取締活動の一環で、身柄を拘束された現代弁護士協会員である弁護士の釈放を求め、同協会員がチャラヤン・イスタンブール地方裁判所前で抗議活動を実施。（1 月 28 日付 AA）

##### ●PKK に関する調査結果公表

(1) 国会に設置された人権調査小委員会は、PKK に関する 325 ページに及ぶ調査結果を発表：

①1984～2012 年までの戦闘で 3 万 5,756 名が死亡（PKK 戦闘員 2 万 2,101 名、治安及び政府関係者 7,918 名、一般市民 5,557 名）。但し、未解決事件を含めると更に増加。

②東部 14 県居住者の内 38 万 6,360 名が、政府と PKK の戦闘により移住を余儀なくされ、うち 18 万 7,861 名が既に帰還。これに関する費用は 1 億 2830 万トルコリラ。（1 月 30 日付 DN 紙 1,5 面）

(2) 300 名の PKK 専門家または関係者に対する対面聞き取り調査結果：

①PKK は約 2 万名のメンバーを保有し（欧州に 9%居住）、うち南東部及び北イラクにいる武装戦闘員は約 6,000 名。武装戦闘員の出身国は、トルコ 73%、シリア 12%、イラン 10%、イラク 3%の順。

②武装戦闘員の県別リクルート成功率は、ディヤルバクル県 16%、マルディン県 13%、ヴァン県 8%。県別リクルート人員はイスタンブール県が最大で、全リクルート数の 16%。

③リクルート方針は、国家に反感を持つように洗脳した 1 世帯の中から少なくとも 1 名を組織に勧誘、特に大家族からは武装戦闘員をリクルートする方法を好んで使用。

④武装戦闘員の死亡場所は、シュルナク県 18%、トゥンジェリ県 13%、スィルト県 10%。平均寿命は 26 歳、戦闘期間は 7 年。男女比率は、男性約 77%、女性約 23%。

⑤武装戦闘員の 78%が組織加入前に無職、83%以上が小学校までの教育、40%が 18 歳未満。

⑥14 歳から 25 歳までが、最も PKK の武装闘争に関心をもつ年齢層。

⑦国内東部及び南東部では、PKK のみがテロ組織として活動していると思われるがちであったが、同地区では PKK 以外のテロ組織も活動している実態があった。特にトゥンジェリ県（同県ではトルコ語ばかりではなくクルド語及びザザ語も広く話されている）では 47 の小グループに分かれた 4 つのテロ組織が活動しており、主にアレヴィー派達の間で結成されている違法グループは、PKK に加え、マルクス・レーニン共産主義者党 (MLKP)、トルコ共産党/マルクス・レーニン主義 (TKP/ML)、トルコ労働者・農民解放軍 (TIKKO) も支援していた。

(3) 国内居住の一般市民に対する調査結果：

①クルド人の 78.7%、トルコ人 81.6%が、イスラエルが国内に存在しているテロ組織を支援。

②クルド人 65.2%、トルコ人 69.8%が、シリアのアサド政権が PKK を支援。

③クルド人 5.8%、トルコ人 2.1%が、トルコ国家自体がテロ活動の黒幕であると考えていることが判明。(1 月 30 日付 TZ 紙インターネット版)

#### ●ドイツ内務省次官が国家防諜庁 (MIT) 高官と会談

先週、ドイツ内務省次官と MIT 高官がアンカラにおいて会談し、同会談では、フランスで発生した PKK メンバー殺害事件が話題に上った。トルコ側は、ドイツに居住する PKK 支援者約 3 万人に対する身柄送還に消極的なドイツ側の態度に不満を表明。(1 月 31 日付 TZ 紙インターネット版)

#### ●シリア反体制派支援の弁護士に対する誘拐未遂事件発生

30 日、治安当局は、(シリア近接の)ハタイ県において、同県居住でシリア反体制派を支援しているシリア人弁護士に対する誘拐未遂事件を検挙したと発表。実行犯 8 名 (シリア人 3 名含む) は、武器を使用して強制的に同弁護士をシリア側へ連れ戻す予定であった。(1 月 31 日付 HD 紙 4 面)

## 5. 社会

### ●年間 3000 人が自殺

トルコ国家統計局 (TÜİK) の報告によると、トルコの自殺者は年間約 3 千人。過去 7 年半で 2 万 1047 人が様々な理由により自殺。過去 7 年半における自殺者数を年齢別に見ると、一番多いのは 15~24 才で 5055 人、75 才以上は 1057 人、0-15 才は 697 人。(1 月 22 日付 HT 紙 6 面)

年	男性の自殺者	女性の自殺者
2005年	1740	963
2006年	1782	1047
2007年	1808	985
2008年	1924	892
2009年	2111	787
2010年	2073	860
2011年	1876	802
2012年 [半年分]	876	521

### ●IETT の忘れ物預かり所はまるでお店のよう

公共交通機関での忘れ物は、IETT (イスタンブール・トラムヴァイ交通総局) の忘れ物預かり所で 1 年保管された後、所有者が現れない場合には、売却処分となっている。忘れ物預かり所に保管中の忘れ物には、水タバコからバイクのヘルメット、台所用品から鼓までありとあらゆる珍しいものが勢ぞろい。毎年 1 月に価格調査委員会が忘れ物の平均価格を調査した上で適正価格にて、毎年 3 月にカラキョイの駅ビルで売りに出されている。忘れ物は、IETT のカラキョイ本部またはインターネットで検索することが可能。(1 月 23 日付 HT 紙 25 面)

### ●大工事中のタクシム広場へ、車輛は 20 日間立ち入り禁止

タクシム広場周辺の歩行者優先プロジェクトの工事の一環で、1 月 25 日夜以降、タルラバシュからタクシムに通じる道路は車輛通行止めとなる。車輛は 20 日間、迂回を余儀なくされる。大イスタンブール市によるタクシム広場周辺工事は急ピッチで進んでおり、現在、タルラバシュ通りからタクシム広場へ通じる道路は、かつて花屋が並んでいた付近から 1 車線に縮小されていたが、その 1 車線も市民への工事の影響を最小限に抑えるため、学校が冬休みに入る 1 月 25 日~2 月 15 日までの 20 日間通行止めとなる。歩行者は今までどおり通行可能。タクシム広場へ行くにはドルマバフチェーギュムシュスユ方面からか、または、ドラップデレーハルビエ方面から迂回するしかない。緊急時には、タルラバシュからスラセルヴィレールへの病院に通じる道路としてザンバック通りが車輛通行可能となる。バスやドルムシュはタルラバシュで U ターンとなる。20 日後には、全体工事終了までタルラバシュからタクシムへの道は 1 車線のみが確保される予定。(1 月 24 日付 HT 紙 24 面)

### ●歴史的な大学の建物で火災が発生

(1) 1 月 22 日 19 時頃、築 142 年の歴史を誇るガラタサライ大学の校舎建物は、イスタンブール消防局による陸と海からの 5 時間にわたる消火作業にもかかわらず、原因不明の火事により焼失した。この歴史的な建物は、もともとフェリエ宮殿と呼ばれ、1871 年に建てられた木造建物だった。(1 月 24 日付 DN 紙 6 面)

(2) アイドゥン大学防災調査研究所所長によると、イスタンブールの歴史的建造物 52 棟の内、火災に対して適切な対応が可能なシステムを有するのは、唯一ドルマバフチェ宮殿のみ。歴史的建造物 52 棟の内訳は、宮殿 18、大邸宅 4、宿泊所 14、バザール 4、マドラサ (宗教学校) 5 等。トプカプ宮殿でさえ、まともな防災設備が整備されておらず、特にエジブシャン・バザールに至っては、火災・地震両方に対して極めて危険な状態であり、ドルマバフチェ宮

殿でも地震には対策がなされていない。(1月28日付TZ紙3面)

(3) イスタンブール隣県のヤロヴァ県にある、世界最大のアクリル繊維工場が火災で焼失。(1月28日付TZ紙3面)

#### ●トプカプ宮殿博物館、ピリ・レイスのコレクション展開催

1513年、オスマン帝国提督であり地質学者だったピリ・レイスにより作成された有名な地図がトプカピ宮殿で公開中。

【注】：ピリ・レイスの世界地図

ピリ・レイスの世界地図は、オスマン帝国提督かつ地質学者だったピリ・レイスにより1513年に描かれた。ヨーロッパと北アフリカ西海岸はかなりの精度で海岸線が描かれており、アソーレス諸島及びカナリア諸島を含む様々な大西洋の島々も含まれ、遠くは日本も描かれている。(1月24日付DN紙9面)

#### ●薬物中毒の若者、素晴らしい変身

ゼイティンブルヌ市による「環境リサイクル」プロジェクトの一環として同市オズギュルルック公園に設置されたスケート・リンクは、薬物中毒の若者に光を与えた。かつて薬物中毒だった若者たちは、ゼイティンブルヌ市の職員の努力により、今ではプロのアイス・ホッケー選手に変身した。今シーズンは今のところ無敗。まずはマルマラ地区での優勝を、その後はトルコでの優勝を目指している。(1月25日付HT紙26面)

#### ●水タバコも「禁煙」の対象に

屋内での禁煙対象に水タバコも含まれることになり、水タバコも屋内での喫煙が禁止される1月27日に公示された内容によると、今後、水タバコのサービスや売買、卸し販売業者は、当局から許可を取得しなければならなくなる。(1月28日付HT紙5面)

#### ●ケイト王妃がブルサ産イチジクを食す

ウィリアム王子夫人で、現在妊娠中のケイト妃が、朝の吐き気止めにブルサ産のイチジクを食べていることが判明。英デイリー・メール紙は、ケイト妃がつわりの緩和に食しているブルサ産のイチジクを「市場で最高品質のもの」と紹介している。(1月28日付HT紙1面)

#### ●ガス漏れで母と子供4人が死亡

1月27日、イスタンブールのガーズィオスマンパシャ市でガス漏れにより母子4人が死亡。専門でない施工業者による作業が原因という。大イスタンブール市長は、専門ではない業者による施工は、大問題を引き起こすと発言。(1月29日付DN紙6面)

#### ●イスタンブール音楽祭のテーマは「時と変化」

第41回イスタンブール音楽祭が、6月4～29日に開催予定。トルコ国内外から約500人のミュージシャンが参加。コンサートのテーマは「時と変化」。合計22のコンサートが開かれ、コンサート会場として今回初めてスルプ・ヴォルト

ヴォッツ教会(クムカプにあるセルビア人教会)が使用される。音楽祭オープニングのコンサートは、6月4日夜にルトゥフィ・クルダル会議場で開催される。同音楽祭チケットは、2月2日(土)にイスタンブール文化芸術財団(İKSV)とBiletixにて販売開始となる。(1月31日付HT紙26面)

注：本文中の略語の正式名称は以下の通りです。

略語	正式名称	略語	正式名称
AKP	公正発展党	DTK	民主主義社会評議会
CHP	共和人民党	TYK	トルコ高等教育評議会
MHP	民族主義者行動党	TÜBİTAK	トルコ科学技術研究機構
DEP	民主党	BSEC	黒海経済協力機構
DYP	正道党	RTÜK	ラジオ・テレビ高等機構
RP	福祉党	EDAM	経済外交政策センター
BDP	平和と民主主義党	DHMI	国家航空局
DTP	民主社会党	TAI(TUSAŞ)	トルコ航空・宇宙産業会社
PKK	クルディスタン労働党	TEI	TUSAŞ 航空機エンジン産業会社
KCK	クルディスタン共同体同盟	TOKI	トルコ集合住宅開発局
ÖSB	PKKの防衛隊	TCDD	トルコ国鉄
DHKP/C	革命人民解放党/戦線	İDO	イスタンブール海上フェリー会社
TİKKO	トルコ労働者・農民解放軍	TBB	トルコ銀行協会
KPG	北イラク政府	TÜYİD	トルコ投資家関係協会
PYD	シリア民主主義連合党	TÜSİAD	トルコ産業・実業家協会
SNC	シリア国民評議会	TESK	トルコ商工業連合
AFAD	トルコ首相府緊急災害事態対応庁	İTO	イスタンブール商工会議所
EPDK	エネルギー市場監督庁	İSO	イスタンブール産業会議所
SSM	防衛産業庁	TÜPRAS	トルコ石油精製会社
BDDK	銀行監督庁	TPAO	トルコ石油公団
TÜİK	トルコ統計庁	İKSV	イスタンブール文化芸術財団
SPK	証券取引監査院	İHH	人権・自由・人道的援助基金
MİT	国家諜報機関		

注：本文中のニュースソースの略称は以下の通りです。

トルコ語新聞		英字新聞		通信社	
Cumhuriyet	C	Herald Tribune	IHE	Anadolu News Agency	AA
Hürriyet	H	The Daily News	DN	Agence France Presse	AFP
Vatan	V	Economist	EC	Cihan News Agency	CA
Akşam	A	Today's Zaman	TZ	Doğan News Agency	DA
Milliyet	M	Hürriyet Daily News	HDN	İhlas News Agency	IA
Sabah	S				
Radikal	R				
Zaman	Z				
Posta	P				
Haberturk	HT				
Taraf	T				

在イスタンブール日本国総領事館

電話：212-317-4600

FAX：212-317-4604

E-Mail: [istanbulweekly@it.mofa.go.jp](mailto:istanbulweekly@it.mofa.go.jp)

WEB: [http://www.istanbul.tr.emb-japan.go.jp/index\\_j.html](http://www.istanbul.tr.emb-japan.go.jp/index_j.html)

Facebook: <http://www.facebook.com/Japonya.Istanbul.Baskonsoloslugu>

●文化行事のご案内：Kingdom of Character「キャラクター大国、日本」展

日本とキャラクターをテーマに、これまでに日本社会でブームを巻き起こしてきた国民的キャラクターを画像やパネルで紹介した展覧会を下記の通り開催中です。

日時：1月30日（水）～2月20日（水）の期間中、11:00～18:00

場所：旧在イスタンブール日本国総領事館（旧総領事館）（İnönü Cad. No.16, Gümüşsuyu, Taksim, İstanbul）

内容：日本のキャラクター文化をパネル、フィギュア、映像などを用いて4部構成で紹介

第1部：各年代を代表するキャラクターのパネル・フィギュア展示・映像上映  
（ウルトラマン・ガンダム・エヴァンゲリオン等）

第2部：キティの部屋再現

第3部：地方自治体発キャラクター（ひこにゃん、せんとくん等）、パネル展示、アニメ上映

第4部：日本人とキャラクターの係わり合いについてのパネル展示

※ 学校等団体の見学も受け付けますので、事前にお気軽にご相談ください。



●トルコに90日以上滞在される方は総領事館に在留届を提出願います。

●新規で配信をご希望の方、配信を希望されない方は、以下のメールアドレスにご連絡ください。

[istanbulweekly@it.mofa.go.jp](mailto:istanbulweekly@it.mofa.go.jp)